

平成 28 年 6 月 30 日

各 位

会社名 インспек株式会社
代表者名 代表取締役社長 菅原 雅史
(コード番号：6656 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理本部長 富岡 喜栄子
TEL 0187-54-1888 (代表)

当社子会社による事業譲受に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、連結子会社テラ株式会社(以下、テラ)を譲受会社として、株式会社クラーロ(以下、クラーロ)の事業である医療関連画像処理システムの研究開発及び製造販売からサービスまでの全事業を譲り受ける旨の事業譲渡契約(以下、「本事業譲渡契約」という)を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 事業譲受けの理由

当社は、平成 26 年 9 月 29 日に「株式会社クラーロにスポンサーとして参画することのお知らせ」を公表いたしました。クラーロは、病理検査のデジタル化の基本ツールであるバーチャルスライド(国際的な名称は、WSI<Whole Slide Imaging> 病理検査等に使用する高倍率・高解像度の顕微鏡画像をコンピューターに取り込み、デジタルデータ化して複数の病理専門医による検査や、遠隔地での検査を可能とするもの)を日本で最初に開発した会社であり、この分野のパイオニアであります。一方当社は、クラーロの状況及び病理検査のデジタル化への取り組み等を調査した結果、非常に有望な事業であると判断し、クラーロの事業再生及びバーチャルスライド事業の拡大に取り組むことを目的に、当社はスポンサーとして参画することを決定いたしました。

また、平成 26 年 10 月 20 日に医療関連機器の開発・製造・販売を目的としてテラを設立いたしました。なお、テラは業容拡大計画に基づく増加運転資金の調達のため、平成 27 年 5 月及び平成 28 年 1 月に第三者割当増資を実施しております。

テラは、スポンサーとしてクラーロ事業に参画して以来今日まで、クラーロの総代理店としてその製品の販売を担うのみならず、国内及び海外の病理検査分野の実態調査やバーチャルスライドのニーズを調査し、バーチャルスライド事業及び病理検査のデジタル化に関連する事業の可能性を調査してまいりました。

その結果、国内は、病理専門医の不足が深刻な問題となっており、病理検査のデジタル化を進めることでその課題の解決を図って行かざるを得ない事、また中国を始めアジア諸国におい

ては国内以上に病理専門医が不足しており、日本に続いて病理検査のデジタル化が急速に広が
りつつあること、さらに米国やヨーロッパの先進国においては、すでに病理検査のデジタル化
は拡大期に入っていることなどが明らかとなったことから、当社及びテラは、バーチャルスラ
イド事業は、世界市場において極めて有望な事業分野であると判断いたしました。

この有望市場に対し、製品開発力、マーケティング力、サービス体制等を強化し高い成長を
実現していくには、テラがクラーロから事業を譲り受け、インスペックグループが持つ、アジ
ア、ヨーロッパ及び北米のネットワークを最大限に活用し事業拡大に取り組むことが最適な方
法であると考え、クラーロと協議を進めてきた結果、テラ及びクラーロはこの度事業の譲受け
についての合意に至り、本事業譲渡契約を締結するものであります。

2. 事業譲受けの内容

(1) 譲受け事業の内容

医療関連機器の開発・製造・販売を主とするクラーロの全事業

(2) 株式会社クラーロ（譲渡会社）の経営成績

	平成 26 年 6 月期	平成 27 年 6 月期	平成 28 年 6 月期 (見込み)
売 上 高	37 百万円	77 百万円	23 百万円
売 上 総 利 益	△6 百万円	41 百万円	13 百万円
営 業 利 益	△98 百万円	△40 百万円	△126 百万円
経 常 利 益	△99 百万円	△51 百万円	△97 百万円

(3) 譲受け資産、負債の項目及び金額

(平成 28 年 6 月 30 日現在)

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流 動 資 産	48 百万円	流 動 負 債	7 百万円
固 定 資 産	23 百万円	固 定 負 債	—
合 計	72 百万円	合 計	7 百万円

(4) 譲受価額及び決済方法

譲受価額 : 269 百万円

譲受金額は、クラーロの資産全体を評価した結果、当社及びテラの債権額(主にクラーロに対するスポンサー表明をした平成 26 年 9 月から今日にいたるまでのテラが融資したクラーロの運転資金及びインスペックがクラーロの製品を製造し納入した製品代金の計 251 百万円)と一般債務 17 百万円の合計 269 百万円でクラーロと合意いたしました。

決済方法 : 当社及びテラの債権額(主に貸付) 251 百万円を相殺し、差引額 17 百万円については現金による決済とします。

3. 事業譲渡会社の概要

(1)	名 称	株式会社クラーロ
(2)	所 在 地	青森県弘前市土手町 2 1 2 - 1
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 高松輝賢
(4)	事 業 内 容	医療・福祉機器の製造販売, 試薬の販売
(5)	資 本 金	251 百万円
(6)	設 立 年 月 日	平成 12 年 9 月 11 日
(7)	純 資 産	△506 百万円
(8)	総 資 産	72 百万円
(9)	大株主及び持株比率	高松輝賢 (84.3%) ・ 佐藤達資 (9.2%)
(10)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資本関係、人的関係、取引関係及び関連当事者への該当状況に該当事項はありません。

4. 事業譲受会社の概要

(1)	名 称	テラ株式会社
(2)	本 店 所 在 地	青森県弘前市土手町 2 1 2 - 1
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 菅原雅史
(4)	事 業 内 容	医療関連機器の開発・製造・販売
(5)	資 本 金	110 百万円
(6)	設 立 年 月 日	平成26年10月20日
(7)	純 資 産	199 百万円
(8)	総 資 産	202 百万円
(9)	大株主及び持株比率	インスペック株式会社 (61.9%) 株式会社滋慶 (11.9%) 株式会社ユープランニング (11.9%)
(10)	当 社 と の 関 係	連結子会社 代表取締役 菅原雅史は、当社代表取締役でもあります。

5. 日程

(1)	取締役会決議日	平成28年6月30日
(2)	契約締結日	平成28年6月30日
(3)	事業譲受日	今後、事業譲渡契約に基づき事業譲受完了までに3～4ヶ月程度時間を要する予定で、事業譲受けが完了した時点で改めて公表いたします。

6. 会計処理の概要

当該事業譲受は企業会計基準上、取得として処理を行う予定です。この処理に伴うのれんの金額は現在精査中であります。

7. 業績への影響

本件による当社連結業績に与える影響に関しましては、判明次第速やかに公表する予定です。

以上